

令和6年度 森林環境譲与税に関する決算状況

■ 活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額 (千円)	153,837	58,491	212,328	66.17%	未整備森林の解消および林道整備、林業従事者の担い手確保や人材育成、市内公共建築物への木材利用等に活用する。
譲与額 (千円)	242,843	78,026	320,869		

■ 令和6年度の活用状況

No	事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	実績
			(A)+(B)	(A) うち森林環境譲与税 (千円)	(B) うち他の財源 (千円)		
1	意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	未整備森林適正管理推進事業	12,359	12,359	0	意向調査により「市に経営管理を委託することを検討したい」と回答した森林所有者の森林のうち、旧函館地域(約55ha)について林況調査を実施。また、地域林政アドバイザーを配置し、森林所有者への指導助言を行った。	現地調査 94箇所 50ha
2	私有林整備	造林事業促進補助金	11,551	2,854	8,697	公共等に採択された下刈・間伐等について上乗せ補助を実施した。	・保育間伐：16.67ha ・間伐(搬出)：20.35ha ・下刈：44.26ha ・枝打ち：12.20ha
3	私有林整備	森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業費負担金	349	349	0	地域住民等による里山保全の取組に対して国、道、市が支援することを目的とした負担金を支出した。	
4	担い手確保	自伐型林業普及推進事業	3,047	3,047	0	自伐型林業の普及促進のためのフィールドワーク研修等を開催した。	研修参加者：48人
5	その他(人材育成等)	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	100	100	0	「北海道立北の森づくり専門学院」の創設を契機として設立された北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への負担金を支出した。	
6	木造公共建築物の整備等	公園等整備	19,580	19,580	0	老朽化した木柵・木道を道産木材で更新。	木材使用量：6.47㎡
7	木造公共建築物の整備等	函館山緑地整備	9,933	6,933	3,000	老朽化した木製階段を道産木材で更新した。	木材使用量：4.31㎡
8	木造公共建築物の整備等	公園施設維持管理	8,459	3,947	4,512	老朽化した道具を道産木材で更新した。	木材使用量：2.87㎡
9	森林・林業・木材普及活動等	出生祝記念品事業	7,931	7,906	25	赤ちゃんの誕生を祝い、道南スギを活用した記念品を贈呈した。	記念品 955個購入
10	森林・林業・木材普及活動等	地域材利用促進事業	1,416	1,416	0	地域材を利用した木製工作キットを使用し、市内の公共施設等で木育工作教室を開催した。	・小学生の夏休み期間中に「親子で作る木育工作教室」を市内公共施設6会場で開催 ・無印木育コーナーで「木育工作教室」を計6回開催 ・小学校にて「木育体験、木育工作教室」を開催 303名 参加
		計	74,725	58,491	16,234		